

第345回 大阪大学神経科学懇話会

日時：平成30年1月25日（木） 18:00 – 19:00

場所：共同研究棟 7階 セミナー会議室

演者：竹林 浩秀 先生

新潟大学大学院 医歯学総合研究科

神経生物・解剖学分野 教授



演題：細胞骨格制御因子 Dystonin の遺伝子変異による不随意運動発生のメカニズムの解析

Dystonia musculorum (dt) マウスは、細胞骨格制御因子の *Dystonin (Dst)* 遺伝子の変異によりジストニア様の運動障害を示す自然発生突然変異マウスである。我々は、*dt* マウスの神経症状の発症メカニズムを調べる目的で、コンディショナル・ノックアウト、あるいは、コンディショナル・レスキューを行うことのできる *Dst* 遺伝子改変マウスを作製し、解析を行っている。本セミナーでは、これまでの解析結果を発表するとともに、不随意運動を生じるメカニズムについて議論を行いたい。

※セミナーは日本語で行います

※本講演は、医科学修士課程系別セミナーとして単位が認定されます

連絡先：大阪大学大学院医学系研究科 解剖学講座(神経機能形態学) 佐藤 真(内線3221)